



拓北・あいの里地区社協ニ通信

拓北・あいの里地区社会福祉協議会

会長：渡邊 寛 広報部長：森下 満

この広報紙は赤い羽根共同募金の支援を受けています

No 84

令和 6年 4月 24日

**4月3日(水)に社協常任理事会が行われました。
各部の活動状況と今後の予定についてご報告します。**



地域の社会福祉に興味をお持ちの方々にあらためてお呼び掛けします。私たちの社協に参加して、一緒に活動してみませんか。

■ 総務部より ■

・ 部員懇談会開催 (3月28日(木)/拓北・あいの里地区センター集会室A・B、23名参加)

高齢化の進む地域の現状・活動者の不足といった課題とそれらの対応策、及び社協部員も楽しく取り組める活動のアイディア等、今後の社協の活動を魅力あるものにするための率直な意見交換の機会として部員懇談会を開催しました。

社協の木村副会長、来賓の長尾連町会長のご挨拶の後、参加者全員が自己紹介から日頃の活動について意見を述べ合い、和気あいあいとした雰囲気となりました。

少ない部員体制ながらも、全員で協力し合いながら活動を進めていこうとの前向きな意見が出され、皆さん力付けられたようです。

■ ふれあい交流部より ■

・ 4月11日(木)の「ひまわりクラブ」は地区センター和室に2組4名の親子さんが参加され、自由遊びなどを楽しまれました。

次回は5月9日(木)10:00~11:30、地区センター和室にて開催予定です。



23名が参加した3月28日の部員懇談会の様子



2組・4名の親子さんが参加した、4月11日のひまわりクラブ



地区センター29名、オンライン3名、合計32名が参加した、3月19日の地域ケア部の例会



3月例会でテーマとなった小規模多機能型住宅介護「春の歌」の外観

■ 地域ケア部より ■

3月例会は19日(火)18:30~20:00、地区センター2階集会室にて、小規模多機能型住宅介護「春の歌」(拓北4条3丁目12-16)管理者・計画作成担当の鬼塚亜美(おにつか・つぐみ)さんをゲストに「小規模多機能ってなんですか?」をテーマに、話題提供をいただき、意見交換を行いました。

地区センターでの対面とオンラインでのハイブリッド方式で行われ、参加者は地区センター29名、オンライン3名、合計32名。

小規模多機能とは、

①通い：好きなこと・やりたいこと・食べたいもの・行きたいところ、などを大切に1日を過ごします。



小規模多機能のイメージイラスト ① 通い

[裏につづく ➡]

- ②訪問：自分の家で暮らすために、必要な支援をします。
- ③泊まり：必要に応じて、事業所で宿泊ができます。
- ④ケアマネ：自宅で生活ができるよう計画書を作成します。同じ事業所内のケアマネなので、生活や介護の相談がしやすい。

これらの4つの機能を1つの事業所で行う介護サービスです。

この小規模多機能型居宅介護は、2006年の介護保険制度見直しによって登場しましたが、モデルとなったのが「宅老所」です。

宅老所の前身のような施設が誕生したのは1991年頃で、3人の看護師がボランティアとして立ち上がり、福岡にあるお寺の一部を使って、一人のおばあちゃんの生活を見ていました。

そこは「よりあい」と呼ばれ、宅老所の走りだと言われています。

「春の歌」では、介護支援を必要とされている方すべてを対象としていますが、認知症の利用者さんが多いのが現状です。

24時間・365日の安心、その人らしい「生き方」、「暮らし方」の実現、地域みんなでの支え合い、をモットーに、安心して認知症になれる地域を作ることを目標に、介護サービス事業を行っています。

利用料金（1ヶ月）は、要支援1で3,497円、要支援2で7,067円、要介護の場合は1から5で異なりますが、要介護1で10,601円、要介護5で27,578円です。

サービス提供地域は、札幌市北区、東区（事業所からおおよそ片道10分圏内）です。

なお、春の歌を利用すると、他のデイサービス・訪問介護・ショートステイ・ケアマネジャーは利用できませんので、ご注意ください。

この日は4名の認知症の利用者さんの事例が紹介されましたが、状態変化にもろい高齢者が柔軟に対応し生活し続けられるよう、「これまで」と「これから」の落差を和らげるよう、最後まで自宅と地域社会の中で暮らし続けるための支援を、利用者さん本人とごご家族に寄り添うかたちで、きめ細かなサービスを提供されていることがよくわかりました。

小規模多機能型サービスは、認知症の方と相性の良いサービスです。

なお、4月例会は16日（火）18：30～20：00、Body Control Studio 株式会社社長・佐藤剛（さとう・ごう）さんをゲストに「リハビリ型デイサービス こかげ」（あいの里1条4丁目20-13）をテーマに、地区センター2階集会室にて、話題提供をいただき、意見交換を行いました。その内容については次号の85号で報告いたします。



小規模多機能のイメージイラスト ② 訪問

◇ 今後の予定 ◇

5月例会は21日（火）18：30～20：00、地区センター2階集会室にて、医師・あいの里内科消化器科院長・高橋文雄（たかはし・ふみお）さんをゲストに「あいの里内科消化器科クリニック（あいの里1条6丁目2-2クリーンリバーネオシティあいの里1階）の事業継承について」をテーマに、話題提供をいただき、意見交換を行う予定です。

地区センターでの対面とオンラインでのハイブリッド方式で行います。「ケア施設町内会会員メーリングリスト」登録者にはZoomアクセス情報をお知らせします。その他の方はケア施設町内会事務局・長谷川までメール hasepy55@gmail.com でお問合せ下さい。